

令和7年度 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会

第7回 会議

日 時 令和7年12月15日(月) 午後6時30分

場 所 かたらいの道市民スペース

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 平和の日イベントの振り返り【資料1-1、1-2、1-3】
- (2) 令和8年度憲法月間記念行事について【資料2】
- (3) その他

3 閉 会

令和7年度 武蔵野市平和の日イベント
～戦争も核もない世界を武蔵野から～

1 平和の日イベント

- (1) 日時 令和7年11月24日（月・振休）午後1時30分～4時
- (2) 会場 武蔵野スイングホール
- (3) 内容
 - ① 青少年平和交流派遣団と多摩地域平和ユース参加者の報告
 - ② ライブ ユキヒロ 氏（合唱曲 HEIWA の鐘を作詞・作曲）
 - * 司 会 林 氏（非核都市宣言平和事業実行委員会実行委員）
 - * 手話通訳 3名
- (4) 参加人数 78名（実行委員含む）
- (5) アンケート結果（資料1-2のとおり）
- (6) 参考写真（資料1-3のとおり）

2 武蔵野の空襲パネル展

- (1) 場所及び日時
 - ① 吉祥寺駅南北自由通路はなこみち
日時：令和7年11月8日（土）
午前10時～午後4時
 - ② 武蔵野プレイスギャラリー
日時：令和7年11月11日（火）～18日（火）
午前9時30分～午後10時（休館日除く）
初日は正午から、最終日は正午まで
 - ③ 武蔵野市役所1階ロビー
日時：令和7年11月21日（金）～28日（金）
午前8時30分～午後5時15分（土日祝除く）
初日は正午から、最終日は正午まで
- (2) 内容 武蔵野の空襲と中島飛行機
- (3) 協力 武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会

3 ミニミニ空襲パネル展

- (1) 期間 10月中旬～11月30日（日）の間、最大1週間貸出
- (2) 展示内容 武蔵野の空襲と中島飛行機
- (3) 場所 西部コミセン、御殿山コミセン
吉祥寺東コミセン、緑町コミセン

4 市民から寄せられた戦争関連資料の展示

- (1) 期 間 令和7年11月4日(火)～28日(金)
- (2) 展示内容 鉄カブト、入営祝いのぼり旗等
- (3) 場 所 市役所正面玄関ショーウィンドー
- (4) 協 力 延命寺

5 ミニトピックスの設置

- (1) 場 所 中央図書館、武蔵野プレイス、吉祥寺図書館
- (2) 期 間 令和7年11月10日(月)～30日(日)
- (3) 内 容 武蔵野の空襲や中島飛行機に関する書籍、市発行の平和関連冊子の特設ラックに設置。

6 横断幕の掲示

- (1) 期 間 令和7年11月4日(火)～28日(金)
- (2) 場 所 市役所前、三鷹駅、吉祥寺駅、武蔵境駅

令和7年度 武蔵野市平和の日イベント講演会
～戦争も核もない世界を武蔵野から～ アンケート結果

日 時 : 令和7年11月24日(月・振休) 午後1時30分～3時30分

場 所 : 武蔵野スイングホール

参加者 78名(実行委員含む)

アンケート回収数 43通 回収率 55.1%

1. 本日のイベントについて、どこでお知りになりましたか。(複数回答可)

選択肢	回答数
市報	20名
市ホームページ	2名
Facebook、X(旧Twitter)、LINE	3名
知人の紹介	5名
ちらし	6名※1
ポスター	2名※2
むさしのFM、むさしのシティニュース	0名
その他	10名※3

※1【入手場所】

武蔵野プレイス

※2【掲示場所】

四中の近くの掲示板、武蔵野プレイス

※3【その他の回答】

ユキヒロさんからの情報共有、青少年平和交流派遣団の関係者

2. 差し支えなければ、ご自身のことをお聞かせください。

年齢

選択肢	回答数
10代以下	2名
20代	1名
30代	2名
40代	6名
50代	6名
60代	9名
70代	9名
80代	7名
90代以上	0名
未回答	1名

お住まい

選択肢	回答数
武蔵野市内	34 名
その他	7 名※ 4
未回答	2 名

※ 4 【その他の回答】

練馬区、東村山市、小平市、東大和市、稲城市、横浜市

3. 本市にかつて「中島飛行機武蔵製作所」という軍需工場があったことをご存じでしたか。

選択肢	回答数
知っていた	34 名
知らなかった	8 名
未回答	1 名

4. 11 月 24 日が「武蔵野市平和の日」に制定されていることをご存じでしたか。

選択肢	回答数
知っていた	22 名
知らなかった	20 名
未回答	1 名

5. 本日のイベントについて、どう思われましたか。また、その理由をお聞かせください。

選択肢	回答数
とてもよかった	32 名
よかった	7 名
普通	2 名
あまりよくなかった	0 名
よくなかった	0 名
未回答	2 名

理由

【とてもよかった】

- ・委員長がご自分の体験を話されたこと、良かったです。
- ・中高生の報告を聞いたこと、戦争と平和について考える良い機会になったと思う。
- ・ユキヒロさんの語りで沖縄のことがよくわかりました。音楽も素晴らしくかった。
ギター、三線、手話と多彩で楽しかった。日本の三味線は中国から沖縄の三線由来とのこと、
みんな繋がっている。仲良くしたいですね。

”

- ・若い人たちの平和への理解や想いに感心し頼もしいと思った。中里さんやユキヒロさんのお話も多くの人に聞いてほしいと思いました。ただ参加者に若者がいなくて少し残念だった。平和や戦争を考える良い機会となりました。
- ・感動しました。戦争が近づいている様な今、武蔵野市が平和の日をイベントにしてくれたことを誇りに思います。この市に住んでよかったと思いました。
- ・委員長の中里さんのお話が、心に残りました。ユキヒロさんの歌もサイコーでした。又、是非来年もお願いしたいです。平和の鐘…大好きな合唱曲です。もちろん中高生も素晴らしかったです。
- ・会長のお話が貴重だった。
- ・広い世代に渡ったプログラムでよかった。ライブも良かったです。
- ・平和への思いにあふれていました。
- ・10代の私たちは授業でしか習わなかったので、この大切なことを、もっと広くつたえてほしいと思いました。
- ・若い人達の経験談が良かった。
- ・中高生の交流派遣報告を聴けたこと。1人1人の経験、考えたことが伝わり、ユキヒロさんのライブも楽しく、また平和、沖縄へのあつい思いメッセージ、素晴らしかった。
- ・ユキヒロ氏の歌、平和への思いが良かった。
- ・中高生達の研修姿勢や発表がとても良かった。
- ・青少年平和交流の話、沖縄のシンガーの話が良かった。
- ・若い人達が戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶよい機会だと思います。継続は力だと思います。高校生・中学生が広島・長崎を訪れ、核兵器の恐ろしさについて学習し報告してくれたこと。すばらしい。
- ・よかった：中高生の発表！12名中10名が女子?? あまりよくなかった：「平和宣言」配布忘れ！
- ・若い人達が平和について、しっかりと現実をみつめ、将来へつなげていける機会をいただけたことに感謝しています。
- ・益々理解を深めることができたから。
- ・青少年派遣団の方々の体験談を聞き、戦争についてあらためて考える機会が持てよかったです。
- ・委員長のお話、派遣団の発表を聞いて、平和への活動が世代を越えて行われていると感じました。様々なお話が聞けてよかったです。
- ・派遣団の方々の発表が上手でした。学習したこと学んだことがよく伝わってきました。
- ・報告内容がすばらしかった
- ・戦争の記録と記憶を若い世代に受け継ぐ活動が、とても意義深いと感じた。
- ・長崎、広島、そして沖縄、平和について考えさせられました。

【よかった】

- ・登壇したユキヒロさんが話していた「戦争を知らない世代」という言葉が特に心に残りました。これまでよく耳にしてきた言葉でしたが、「本当は“知らない”わけじゃない。」と語っており、その言葉にハッとしました。たしかに私たちは戦争を“経験”していません。でも、世界では今も争いが続き、苦しんでいる人がいることをニュースやインターネットを通して知っています。それなのに、「自分には関係ない」とどこかで線を引いて、無関心でいようとしていた自分にも気づきました。

- ・無関心こそが、平和を遠ざけてしまう一番の態度だと思います。知っているのに見ないふりをするのが、何より危険なのかもしれません。今回のイベントは、ただ聞くだけの時間ではなく、「自分はどう向き合うのか」を考えるきっかけになりました。
- ・中高生の交流派遣報告を聴けたこと。
- ・青少年への教育の武蔵野市の取組が素晴らしい。代表の子たちはもちろん、全若い世代、全・世代に正しい歴史を認識して、仲良く平和にあってほしい。
- ・高校生のは生き生きして、ただ早口なのにはついていけなかったが、平和の思いには素晴らしいと思った。②ユキヒロさん、いいね、沖縄のすばらしさ、戦後の大変なことを改めて思い、いい人を招いて良かったと思う。ライブもいいですね。
- ・青年派遣団が学んだことをしっかり昇華させている様子をみれたから。自らも改めて戦争と平和について再考させられた。

6. 今後希望される平和事業のプログラムをお聞かせください。

- ・はだしのゲンに関連する企画
- ・映画上映
- ・若者によるコンサート、青少年の合唱（「平和の鐘」とか）
- ・中高生の交流派遣事業を継続してほしい。
- ・現在の事業・プログラムをつづけると同時に、啓蒙の意味でも講演会、映画上映をしてほしいです。若い世代に戦争の悲惨さ、防ぐための「話し合い」「外交の重要性」を教えてほしい。
- ・市内中学生にもこの機会をもっと作って欲しい。市のイベントを現中学生（3学生）をも巻き込んで欲しいです。ゲストに「ユキヒロ」さん、文化会館での「平和の日」イベント「平和の鐘」合唱（元中学校教員）武蔵野市の中学生「平和のかけ橋」となるよう、「平和」学習のために！！歌もお話し（沖縄の話し）を聞かせたい、わかりやすい。
- ・ユキヒロさんのようなアーティストのライブで若年層にも関心を広める。報告会をプレゼンテーション方式に。
- ・映画上映
- ・映画「サイレントフォールアウト（静かなる核廃棄物）」の上映
- ・昔（戦後）の戦争映画 日本も原爆を開発しようとしていた。アメリカへ風船爆弾を飛ばしていた。
- ・原爆被災者の訴え。在日ウクライナ人の講演
- ・映画のアニメしてほしい。
- ・関連映画など
- ・「戦争と人間」（日活映画）
- ・これからもユキヒロ氏のライブをぜひ継続して欲しい。
- ・USTR、国境なき医師団、赤十字の平和活動
- ・はだしのゲンについてみたい。
- ・映画上映はとてもよいと思います。
- ・映画の上映

7. ご自身が日頃、平和について感じていること、考えていることをお聞かせください。

- ・戦争には勝者はいない。市民は被害者になるだけです。戦争にしない為の努力こそが大事、軍事の抑止力は際限のない軍拡競争になる。武器がなければ戦争は続かない。武器を捨てよう。
- ・天気が良くて家族が幸せであれば平和としか考えていなかった。無関心に気をつけたい。
- ・平和を保つ、争いを大きくしないことは本当に大切なのに、そうすることがいかに高度なことなのか考えさせられます。日本も世界も、誰も血を流すことなく、平和であってほしいです。
- ・ずっと武蔵野市に住んでいますが、今回初めて平和の日のことを知りました。中学生や高校生の方の発表がすばらしく、活動にも興味がわきました。いい機会をくださり、ありがとうございました。また、ユキヒロさんのライブも最高でした。
- ・犬やネコ等、動物園等、生きている人間以外の命も苦しみにさらすことを考えても、絶対に人間は戦争をしてはいけないと思う。大罪に国を向かわせないでほしい。ユキヒロさんの草の根の講演をつづけてほしい。
- ・全世界の平和。運営に関わった皆様、本日の会を開いていただきありがとうございました。
- ・平和は守るものではなく、つくるものであることを実感しました。中高生の発表に、元氣をもらいました。
- ・1日3食、しっかりした食べ物を食べられていることが、平和だと思いました。
- ・加害の反省が必要。原爆被害より、空襲の死者の方が多い。さらに戦争では300万から死者、オキナワだけで20万人犠牲、柳沢で少数でも悲劇。模擬爆弾に地元の農家の女性、3人爆死（子どもをかばった親も）
- ・無意識になっている自身を恥じました。まずは、身近な人から仲良くします。
- ・日々が大事。
- ・昨今の世界を見ると、各地で戦争・紛争が発生しています。世界のリーダーは世界平和に向け、真剣に取り組むべきです。決して原爆など使ってはなりません。唯一の原爆被災国である日本が声を大きくして訴えるべきです。
- ・ウクライナなど戦争が続き、日本で生活していて私達は安心出来る事に感謝したいと思います。
- ・戦争がなく、皆が笑顔で過ごしていること
- ・子供達の中でも、良し悪し関係なく、いじめにつながる行動があるのを聞くにつけ、ある一定の流れに乗らない者を排除しようとする、それを力づくで従わせようとする、ある種の戦争につながるきっかけとも思える。声を出して話しかける事が出来る世の中を、私達大人がきちっと見直す必要を感じます。
- ・戦争を体験した世代がいなくなっていくことが心配。気がついた時には遅い、という時代を再現させてはならない。
- ・日々の生活の中で、小さなことから実践すること、伝えていくこと
- ・全員で考えること
- ・核兵器を完全に廃絶しなければならない。日本政府がその運動の先頭に立ってほしい。
- ・もっとむさしのに「戦争があったこと」を知ってもらうことが大切だと思いました。
- ・ユキヒロさんの戦争の話に感激！平和の有難さ、ユキヒロさんの話に感謝
- ・戦争体験者、大陸にて国民学校三年敗戦、戦争の恐ろしさは後々の現在でもひきずります。平和を！！「♪♪♪」感動！

- ・被団協のノーベル平和賞にもかかわらず、政府自民党は核拡散防止条約に入らず、高市を選んだ事で、更に右傾化し、「戦争する国」への道を歩んでいる事を、若者は理解して欲しい。
- ・私は倫理の勉強を大学で少しさせていただいてるのですが、あるものとあるものの衝突を通じて、「丁度よい」間を見つけるという、いわゆる「ヤマアラシの集まり」というものを勉強しました。私には、過去があり、今がある。過去はぬぐえないものであるということはまだ分かりません。ただ大事な今は今を大切にすることだと思いました。
- ・今でも世界では戦争が起きている国があり、ニュースなどで見たり聞いたりすると悲しくなります。戦争がなく、みんなが安全に暮らすことのできる世界になってほしいです。
- ・日々のニュース報道で戦争が起きている国があることに胸を痛めております。世界中が平和で戦争が無くなるように祈っております。
- ・日本は唯一の被爆国である事、世界のどこかで今も戦争や紛争が起きていることを忘れずに、そして今は幸せに過ごしていいられることをあたりまえと思わず感謝の気持ちを持っていたい。
- ・戦争は悲しいからと、テレビで観る際もどこかさけていた時期もあった。息子の平和事業の参加を機に、またしっかり向かい合って考える機会となった。命は尊いです。奪っても奪われてもいけません。
- ・最近、急に戦争になったら…と不安に思うことがあります。「平和の日」の行事がいつまでも続くようにと願っています。ご苦労様です。



令和 8 年度憲法月間記念行事について

1 日程

令和 8 年 5 月 9 日（土）武蔵野スイングホール

2 内容

①憲法にちなんだ作品（書道、絵手紙・イラスト）を募集し、優秀賞者の表彰と作品展示を、当日会場で行う。

②講演、映画上映など。

3 実施案

①憲法にちなんだ作品募集のテーマ案（発言・提出順）
「対話」、「平等」、「幸せ」、「笑顔」、「感謝」

過去テーマ（参考）

H29 「希望」	H30 「未来」	R01 「友だち」	R02 「思いやり」
R03 「つながり」	R04 「ともに歩む」	R05 「平和」	R06 「自由」
R07 「世界」			

過去のイベント（参考）

年度	テーマ	講師、出演者
H30 年度	講演「平和と安全保障における市民と自治体」 —避難を禁じた防空法にも触れて—	水島朝穂氏
R 元年度	講演「憲法を学ぶための基礎知識」	青井未帆氏
R 2 年度	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—————
R 3 年度	講演「憲法を学問する」	石川健治氏
R 4 年度	映画「第九条」上映会&監督トークショー	宮本正樹監督
R 5 年度	講演「誰もが素敵に生きるための憲法の役割 ～みんなで考えよう！～」	伊藤真氏

【資料 2】

R 6 年度	<ul style="list-style-type: none">・ 講演「デジタル社会と憲法」・ ソロライブ	山本龍彦氏 松元ヒロ氏
R 7 年度	講演「ドラマ作りから見た憲法のお話」	吉田恵里香氏